

2015 国民春闘方針 評議員会で決定

スローガン まもろう憲法と暮らし、ストップ暴走政治

みんなで実現!賃上げと働きやすい職場、住みやすい地域

2015 春闘方針ダイジェスト版

2015 春闘方針を抜粋し、方針と日程を掲載します。

重点課題ととりくみ

1. すべての労働者の大幅賃上げを求めます

(1)すべての組合が「ベア獲得」にこだわり、すべての労働者の賃上げをめざし、たたかいを展開します。また、「時給1,000円未満の労働者をなくす」ことを重視し、最低賃金要求を掲げてとりくみます。

◆賃上げ要求=月額20,000円以上、時間額150円以上

◆最低賃金要求=時間額1,000円、日額8,000円以上、月額17万円以上

(2)非正規雇用労働者の差別的低賃金の是正など、底上げと格差是正を求めて運動を展開します。

(3)全国一律最低賃金制の確立などの要求を掲げ、署名などにとりくみます。

(4)県の公契約条例に「報酬下限値」を設けるよう運動するとともに、各自治体での公契約条例制定に向けてとりくみます。また、中小企業支援の強化など、地域経済活性化のとりくみを強化します。

2. 雇用破壊を許さず、良質な雇用と働くルールの確立をめざします

(1)派遣法改悪案の再提出を許さない運動を強めます。残業代ゼロをはじめとした労働時間規制の骨抜きや解雇規制の緩和など、働くルールを破壊する安倍「雇用改革」を阻止するとりくみを強化します。新たに提起される署名のとりくみや、国会行動などの諸行動に積極的に参加します。

(2)4月に「ブラック企業なくせ、若者雇用キャンペーン月間」が設定されます。県労連などの提起にそって宣伝行動などに参加します。

(3)不払い残業をなくし、労働時間の短縮・上限規制や、11時間以上のインターバル確保などを要求し、男性も女性も働き続けられる労働条件の実現のとりくみを強化します。

(4)職場での働くルールをまもる運動にとりくみます。

(5)マタハラ撲滅など、母性保護、仕事と家庭の両立支援にとりくみます。

3. 消費税増税と社会保障解体、安倍「教育再生」を阻止し、暮らしをまもる運動を展開します

(1)消費税増税の先送りではなく、中止を求め、署名にとりくみます。

(2)法人税率の引き下げに反対し、大企業・大金持ち優遇の不公平税制の是正などを求めてとりくみます。

(3)年金大改悪や生活保護改悪などに反対し、憲法にもとづく生活を保障する運動を進めます。

(4)安全・安心の医療・介護を実現するために、署名などにとりくみます。また、保育新制度による公的な保育の後退を許さないとりくみを進めます。

(5)道徳の教科化など、教育への国の介入を強化する安倍「教育再生」反対の運動を強化し、教育費の無償化や給付制奨学金制度の確立などを求め運動を進めます。

4. 戦争する国づくりに反対し、憲法をいかし、原発ゼロを実現する運動を進めます

(1)戦争する国づくりに反対し、集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を求め、日米ガイドラインの再改定や自衛隊法改悪など戦争法案準備反対、秘密保護法の廃止などを掲げて運動します。

「かがやけ憲法署名」にとりくみ、戦争する国づくりに反対し、「暴走」政治ストップを掲げた大集会、全国統一行動に積極的に参加します。

(2)川内原発をはじめ、すべての原発の再稼働を許さないとりくみを強化します。震災復興・原発ゼロのいっせい行動週間(3月7日～15日)に、提起される諸行動に積極的に参加します。

(3)長野市原水協のとりくみに結集し、核兵器のない社会の実現をめざしてとりくみます。オスプレイの配備・演習に反対するとりくみを進め、辺野古への米軍新基地建設反対をはじめ、米軍基地の撤去の運動にとりくみます。

(4)東日本大震災の住民本位の復興支援や、長野県北部地震の被災者・被災地支援にとりくみます。

続く

5. いっせい地方選挙を重視し、安全・安心の地域づくりをめざします

(1) 2月の地域総行動月間などで、具体的な要求を掲げ、自治体との懇談にとりくみます。

(2) 総選挙での到達点にたち、いっせい地方選挙を要求実現の選挙として、学習・宣伝活動などにとりくみます。「選挙に行こう」の呼びかけを進めます。

6. 共同、組織の拡大・強化のとりにくみを進めます

(1) 一致する要求にもとづく共同の推進を基本姿勢として、あらゆるつながりを生かして、運動の前進をはかります。

(2) 長野労連の組織拡大・強化のとりにくみを、各単組とともに進めます。

(3) 「労働講座」を開催するなど、学習を重視しながら運動を進めます。

(4) 青年・女性労働者の組織化のために、長野労連青年部・女性部の発展をめざします。

各単組・団体とともに、青年・女性の結びつきを強めます。引き続き、メーデー前夜祭の成功をめざします。

行動日程

現在明らかになっているとりくみ【下記参照】

月	日	曜日	行動
1	8	木	新春宣伝行動・県労連旗開き
1	17	土	長野労連旗開き・県労連評議員会
1	19	月	長野労連評議員会
2月議会にむけ最賃請願・陳情行動			
2	15	日	2・15長野行動
2	23	月	全県一斉宣伝行動
2	26	木	春闘決起集会（上田）
3	4	水	労働者決起集会・中央行動
3	5	木	JMIUリリースト
3	7～15		震災復興・原発行動
3	11	水	回答集中日
3	12	木	第一波全国統一行動
4	12	日	いっせい地方選挙投票日（予定）
4	中旬		第二波全国統一行動
4	26	日	いっせい地方選挙投票日（予定）
5	1	金	第86回メーデー

1月17日 長野労連旗開き開催



三浦副議長の音頭で団結ガンバロウ！（ホテル信濃路：飯綱）

1月19日 長野労連評議員会開催 2015 春闘方針確立



長野労連は1月19日（月）、評議員会を開催し、春闘方針を確立しました。

「2015年国民春闘方針について」の方針提案を受けた討論では、安倍政権の、医療や介護など社会保障改悪阻止の決意などが6組合から語られ、参加評議員の承認で春闘方針が確立しました。「貧困と格差をなくし、暮らしと平和を守る2・15長野行動について」では、行動参加目標を交流し、成功に向け決意を固めあいました。みんなの力を合わせ、安倍「暴走」政治を阻止し、暮らしと平和を守り、要求を勝ち取りましょう。

加盟組合紹介

長野県赤十字血液センター労働組合

地道な活動や交渉で正職員化進める

私たち長野県赤十字血液センター労組は、雇い止めを機に結成された経緯があり、雇用問題を軸に活動を続けてきました。

当初の雇い止めの案件は一応の解決を見ましたが、その後も臨時職員や嘱託職員の諸問題が累積しており、組合員一同団結し問題解決に努めてきました。地道な組合活動や交渉等において、東京都センターを中心とした関東甲信越ブロックセンター内において、私たち長野県血液センターでは、平成26年度の正職員率が80%を超える雇用状況となり、関東甲信越ブロックセンター内で1番の正社員率を勝ち取ることが出来ました。

まだまだ正職員と非正規職員との各種休務日や手当等の待遇格差が大きい現状が続いています。非正規職員の雇用問題だけでなく、長時間勤務や賃金等の問題が解決されていません。引き続き改善へ向けて活動して行きたいと思えます。